

しんじ新聞

No. **182** いつもありがとうございます!
2011年6月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ



※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

被災地へ。①

—宮古市、復興に向けて—

岩手県宮古市は、東日本大震災で甚大な被害を受けました。現地を視察して参りました。2回にわたりご報告する予定です。6/3 現在、亡くなった方は、417人、行方不明者355人、避難所15か所(1173人)、全壊住宅3669戸、半壊1006戸、床上浸水1760戸などの多大な被害です。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

新川町(市役所周辺)

地震発生は、3/11 2時46分。その約30分後が写真①。市役所前を通る道路の脇に防波堤があります。消防車が避難を呼びかけています。直後に津波が、防波堤を越えて、道路は、津波で被われてしまいました(写真③)。同じ場所の視察当日(写真④)です。津波は、川面から10m以上の防波堤を越えて襲いました。当日は、津波が襲ったことが信じられないほどのとても静かな川(海)でした。

左の白く高い建物が市役所(矢印)です。1階が津波で被害を受けて使用不能となってしまいました(反対面参照)。



写真④ 6月2日撮影

高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL: 03-5461-8757 FAX: 03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#)
☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

☆岩手県宮古市 ママ知識☆

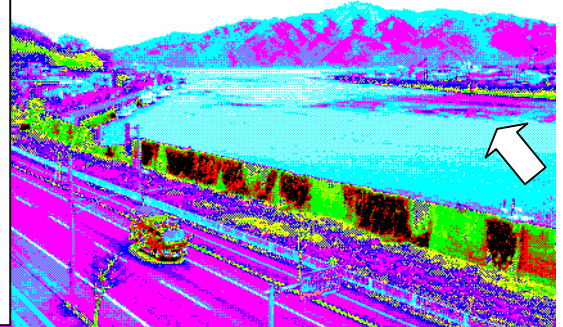
- ・人口 約58,900人 (品川区約35万人)
 - ・面積 約1260km² (約23km²)
※岩手県内で最大の市町村です。
 - ・人口密度 46.8人/km² (16,110人/km²)
- ☆品川区と災害時援助協定を締結。品川区とは『目黒のさんま祭り』のさんま提供で親交が深い。盛岡から約3時間です。



(出典) Google マップ

写真①

3/11 15:18
潮が引き川底(⇒)が見える。奥が海です。



写真②

15:23
流されてきた車が防波堤を越え、防波堤より水面が高い。



写真③

15:25
防波堤を越えた津波が道路を襲っています。



写真①～③は『広報 みやこ』よりすべて市役所4階から撮影された

高橋しんじプロフィール

平成23年4月5,232票のご支持をいただき、現在2期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月、無所属・新人として初当選(2541票)『議員力検定1級』(22年12月合格)
☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない無所属



無所属 品川 区政報告

No.182 2011年 6月

発行所 品川区議会 無所属 品川
 発行者 高橋慎司
 〒140-8715 品川区広町 2-1-36 5階
 Tel 03-5742-6816 Fax 03-3772-8878

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!
 ☆ご希望の方に「区政報告」をお届け(郵送他)いたします。ご連絡ください。

あの街 **ズームイン!**

◇JR東日本、節電ダイヤ◇

6/7、JR 東日本は、首都圏の東海道線、総武線、中央線、南武線などで**平日正午から午後3時まで運転本数を減らす「節電ダイヤ」を今月中から始めると発表**。7/1からの電力使用制限令に基づく措置。自社発電で走らせている**山手・京浜東北・埼京各線も同じ時間帯に本数を減らし、余った電気を東京電力に提供する。**
 (6/8 東京新聞)



新川町(市役所近く)

反対面の写真の津波が越えた防波堤から 20~30m 程に住宅地があり、津波に襲われ、多くの住宅が全壊状態でした。住宅は解体され、土地は整地されていましたが、いくつかはまだ、そのままでした(写真下)。整地されたところに住宅が再建されるのはいつになるのでしょうか。歩いている方もほとんどなく、再建への道のりは、とても厳しいと痛感しました。しかし、小さな町工場があり、部分的に操業しており、再建へ向けて確実に歩んでいる事実も見ることができました。

右の住宅は2階まで津波に襲われました



【市役所】 1階部分が津波で破壊され(写真左)、板などで補強して開庁していました。当日も多くの方が来庁して、「罹災証明書」(被災したことを証明するもの。義援金給付や免税など被災した方々の生活に必要です)を申請、住宅相談などをされていました(写真右)。

1階が使用不能のため、2階がワンストップサービス(ここで用件を伝え、次の窓口を職員が教えてくれるところ)でした。職員の方の中には、被災した方もいらっしゃるはずですが、皆さん、懸命に勤務されていました。



金浜地区

宮古市中心地から車で20分程走った道路沿いの集落が金浜地区。津波で集落全体が壊滅的な被害を受けました(写真上、『広報みやこ』より)。矢印のところに防波堤がありました。この防波堤は、**チリ地震の津波後に建設(昭和40年完成)**されたもので、高さ6m、幅33mです。これを軽々と越えて津波は集落を飲み込みました。下の写真は、私が防波堤に登って海側から撮影した様子です。

集落の中まで行きました。亡くなった方々のご冥福とこれからの復興をお祈りいたしました。

